



クローバー



防災・安全安心体験フェス

防災意識の向上と＊地域のつながりと

ぜひ、防災の重要性・大切さを実感してください。

当日は門真市第五中学校区地域会議のパネル展示、防災関係各機関の展示や子ども達や高齢者を中心とした防災に関連した物作りコーナーなど、世代間交流も兼ねたいろいろなコーナーやアルファ化米の試食など、盛りだくさんの企画を用意しています。



<開催日時>

平成30年 2月25日 (日)

午前10時～12時

<開催場所>

門真市立第五中学校

体育館及びグラウンド

☆ お気軽にご参加ください

☆ 当日は駐輪場をご用意しています。

☆ 車でのご来場は、ご遠慮ください。

【問い合わせ先】

第五中学校区地域会議センター (TEL 072-380-6999)

(月・水・金曜日10:00～12:00 13:00～15:00)

門真市市民生活部 地域政策課 (TEL 06-6902-5612)



第3回 第五中校区地域会議 代議員合同会議が開催される

平成29年10月29日午後1時より門真市第五中学校で行われました。初めに大橋修理事長が、「五中地域会議も3年目になりますが、上半期の大きなイベントには代議員の皆様の数多くのご協力をいただきました」と御礼を述べた後、「大阪府より『大阪府安全なまちづくりボランティア団体』として表彰されました。これからも行政と共同して進めていきたい」と挨拶しました。

続いて門真消防署主管澤田智史氏が「問われる住民防災力」と題して記念講演が行われました。澤田氏は「門真市で地震が発生すれば液状化現象や建物の倒壊などで、救急車や消防車が市内の道路を走れるのかという問題があります。その時、地域の人達が協力しあい、一刻も早く助け合うかが課題と



挨拶をする大橋理事長



△ 防災・安心安全について答える
馬場事務局長



△ 橋本久美子健康・福祉部会長
玉澤敏雄環境・まちづくり部会長▷

なります。」と話しました。また本年度の上半期における活動報告では、子育てサロン「みんなで遊ぼう」事業について橋本久美子健康・福祉部会長より、「音楽とエコキャンドルナイト」事業について玉澤敏雄環境・まちづくり部会長より報告が行われました。

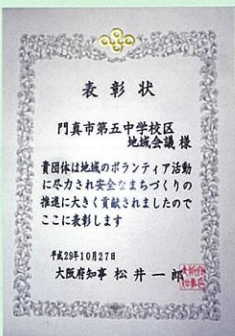
質疑応答では「門真市で災害時の指揮命令は、どのようになっているか」との質問があり、馬場事務局長は、地域のつながりの延長線上に地域会議の活動があります。行政・消防・警察・自治会やその他の組織や企業などの連携など多くの課題があり、まだ手付かずの状態です。今後、「防災・安全安心部会」を通じて建設的、効率的な手法・手段を話し合いたいと思えますと述べました。

また、門真市役所地域政策課の考え方として、基本的には地域の人達の自助・共助が大切です。地域の人々がどう動けば皆が助かるか、皆を助け合うことができるかを地域会議で考えていなければならないと思います。「防災・安全安心部会」が中心となって、建設的・効率的な手法・手段を話し合ってもらえるよう、危機管理課の考え方などを参考に、情報の提供をさせていただきます。

馬場事務局長は、「来年2月に防災について体験していただくイベントを企画しております。今後も防災に対しての知識を高め、災害時に強い人材の育成と、五中地域会議としての考えを防災・安全安心部会がとりまとめたいただきます」と述べたあと閉会しました。

大阪府安全なまちづくり ボランティア団体表彰を受賞

大阪府において「安全なまち・大阪」の実現に向けて、先駆的・意欲的に活動しているボランティア団体に対し、門真市第五中学校地域会議が行っている「夜間パトロール」や「注意喚起の看板設置などの子ども見守り活動」が、大阪府の審査委員会での審査で、受賞団体に選ばれました。



Autumn Forest エコキャンドルナイトの思い出

平成29年9月23日(土)に「光と影と音楽と2017!! エコキャンドルナイト」が午後5時から弁天池公園で行われました。

会場には2100人が訪れ、メインステージでは大橋会長による開会挨拶の後、岸和田若中会による「祭り太鼓」が披露されました。受付前では、子どもたちにポップコーンの無料配布や、当日でもキャンドルホルダーに絵をかき噴水の周辺に飾れるイベントや、模擬店も大いににぎわいました。

午後6時になると一斉にキャンドルに点火。今年は四宮・東・北巢本小学校児童がエコや夏休みの思い出などをテーマに絵付けしたペーパーバック行燈が約500枚集まり、家族と一緒に来た子どもたちは、自分の作品を探しながら「ここにあった」と得意げに家族と話をしていました。またステージでも多くの人がライブ前に集まり、キャンドルの光と音楽と軽妙なお話の中で、家族やお友だちと一緒に秋の夜はふけていきました。



人形劇を見る子どもたち

地域の皆様に支えられている学校を実感する日々

北巢本小学校 校長 谷口 佳也

本校は、子どもたちが通学する門が二つあります。私は、毎朝子どもたちにあいさつするために交互に門に立つのですが、どちらの門にも毎朝地域の方が子どもたちの集団登校を見守ってくださっています。また、7月に本校で行われる盆踊り際には子どもたちも楽しませようと年々大がかりになる「お化け屋敷」を企画していただいたりしています。

そしてこれは、恒例になっていますが、民生委員児童委員の皆様が、子どもたちを楽しませるために、毎年人形劇の劇団を招いて、人形劇を見る機会を作っていただいています。

さらにシルバー人材センターのボランティアの方には、日々の学校周辺の美化や子どもたちの米作り、芋掘り体験の支援など上げていけば枚挙にいとまがないほどのご支援をいただいています。

学校の教員は、平日の昼間しか子どもたちに直接関わることができません。もちろんその時間帯には、全力で子どもたちの学力向上や健全育成に力を注いでいるのですが、おのずと限界があります。地域の方は、平日・休日を問わず、また24時間地域で子どもたちに関わる可能性があります。

さきほどのように学校への支援に関わっていただいている方については、学校にきていただいている時間帯だけでなく、学校への支援の中でつながった子どもとの関係をより発展させて、いろいろな場面で地域において子どもたちにとっていい影響を与える大人として関わっていただいていることにあらためて感謝しております。今後とも、地域での子どもたちの安全見守り・健全育成にご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

この人紹介

橋 詰美智子さん
(上島町)



小さいときから“土は友だち”。。。です。

子どもの頃から土いじりが好きで、手で土のお団子を作ったりしていると、何かホッとします。

人間の原点といったところですね。土いじりの延長として、家の前で野菜を作っています。野菜は暑さ寒さや肥料、害虫、水の管理などをしっかりやらないと、良い野菜は育ちません。真剣に野菜と向き合っていると、野菜は嘘をつかないし正直です。私自身もそういった生活が大好きです。

作物には植え付け時期があり、忙しい時は1日中外で土を耕しています。また良い野菜が沢山できると、収穫の嬉しさと粗末に扱ってはいけないとの思いが交差します。

11月に「門真市農業まつり」で農産物品評会があり、「サツマイモ」と「レモン」を出品しました。自信作のレモンは受賞しませんでしたでしたが、「サツマイモ」が大阪府農業会議会長賞に入賞しました。

今年の「チャレンジ目標」はレモン栽培でした



私は何事についても広く浅く好奇心を持って日々勉強するように心がけています。

今回の農産物品評会に自信作の「レモン」を出そうと思い、インターネットで肥料のやり方や、水の管理など、栽培方法について勉強し試行錯誤を繰り返した結果、木に多くの花が咲き、実がなりました。

しかし、雨が多く日が当たらなかったため、実が黄色に色づかず、賞には入りませんでしたでしたが、来年こそは入賞したいと思っています。

朝起きての決まり事

毎朝、新鮮な野菜を家族に食べさせたいとの思いから、朝食や野菜たっぷりのお弁当（夫と息子）を毎日作っています。それが終わると、日を決めて近くの病院の「柘植」の木の周りの雑草の駆除や、道路に落ちている吸い殻やゴミ、公園の落ち葉が排水口に詰まらないよう掃除をしています。

また、民生委員や自治会の青少年育成活動にも参加させていただいています。

心の栄養とボケ予防《何事も一生懸命です》

学校の参観日に母親は「きもの」を着て見に来てくれました。「きもの」は民族衣装で日本の文化です。この「きもの」を着こなしたいと思いから4年前から着付けを習っています。しかし、授業が進むにつれて奥が深いと日々感じています。

また、手先を使っていると認知症にならないと聞かされ、高校に入ってから琴の練習をしていますが、一向に腕は上がっていません。

あたらしい農機具を見るのも楽しい。以前に農協のアグリスクール（農業体験教室）に通っていた時、農機具の展示会があり夢中になりました。

何事にも一生懸命に生きていきたいと思っています。

【編集後記】

エコキャンドルナイトには、大勢の人達に来ていただきました。ある参加者は、「何気ないキャンドルの光を見つめながら、このような時間を過ごすことができるイベントは楽しい。」「快い音楽に感動しながら、家族でいろいろな話が盛り上がり、貴重な時間を過ごすことができました。」と話されていました。

来年2月25日は「防災・安全安心体験フェス」を企画しています。寒さ厳しい時期ですが、ぜひご参加ください。

【問合せ先】

第五中学校区地域会議

開館日 月・水・金曜日

開館時間 10:00~12:00

13:00~15:00

但し、12月23日(土)~1月9日(火)は休館です。

T E L 072-380-6999

メー ル 5chuutiikikaigi@ares.eonet.ne.jp